

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

令和 3 (2021) 年 11 月号

編 集
発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15

一般社団法人 日本病院会 教育部教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <https://jha-e.jp/>

受付時間

10:00~17:00

(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発行日

毎月 1 日

仕事に取り組む姿勢

海野 博資

岡山旭東病院 診療情報管理室 室長

通信教育を受講している皆さんの中には、既に病院・施設含め勤務されている方、そうではない方がいると思いますが、近い将来診療情報管理士の資格を有し活躍されることと思います。そのような皆さんへ向け、約 20 年の勤務経験ですが実務者の立場からお話させていただき、1 つでも何かの気づきになれば幸いです。

勤務していると、自身の能力・知識量に見合っていない業務を任されること、診療情報管理士の範囲を超えた業務、理不尽に感じる業務に遭遇することがあります。人によっては「わかりません」「できません」と回答し拒絶するかもしれません。仮にそう感じても一旦受け止めて是非チャレンジしてください。実は、それは診療情報管理士として、いち職員として評価されるチャンスです。それを何回か超えた先に評価された皆さんの姿があります。自身の能力・知識量に見合っていないと感じた業務であれば、それに見合う能力・知識の習得を試みてください。今は様々なところで情報を得ることが可能です。日本診療情報管理学会では生涯教育研修会や学術大会が開催されています。日本診療情報管理士会では全国研修会や地域ミーティング、メーリングリストで相談が可能です。職場のどこにデータがあるかわからないのであれば S E やベンダーに問い合わせすれば、自身が利用したことがないデータベースから必要なデータが見つかるかもしれません。データの加工で悩んでいる場合は Web を利用して調べてもよいですし、もちろん上司、先輩がいるのであれば相談して一緒に解決しても問題ありません。多くの依頼は病院にあるデータにちょっとした加工と、ちょっとした知識で解決できます。理不尽に感じる業務・依頼と感じても、診療情報管理士ならではの視点でひと味もふた味も他の職種と異なった対応ができる場合があります。またそこから、今まで知り得なかった各部署の別の課題など把握することができ、取り扱っているデータで改善できる場合もあります。

「わかりません」「できません」で成長の機会をなくさないように前向きに取り組む姿勢で挑みましょう。その方が病院運営の改善にしても、患者さんにしても、職場の人間関係にしても、自身の成長にしてもきっと有益になります。何より、楽しいです。

診療情報管理士として皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

